泉大津市

決裁日 8 年 8 月 28 日

支出命令書（一般）

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
＊＊	＊＊	＊＊	＊＊	＊＊		＊＊		

会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者
		＊＊				＊＊	

起票日	令和 8年 8月 28日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和 8 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科目	
款	01 議会費
項	01 議会費
目	01 議会費
事業	040000 議会調査研究事業
節	18 負担金、補助及び交付金
細節	90 その他
細々節	06 政務活動費

		控除			タイムカード(出勤簿)確認	
金額	13,380 円		所得税	0 円		
支払回数	2 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認	
負担行為額	1,200,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認	
支出命令済額	66,830 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認	
負担行為残額	1,133,170 円	請求書番号				
源泉支払内容	**********					

件名	研究研修費 10/8～10/9 第88回全国都市問題会議 参加負担金及び振込手数料
摘要	

債権者等				
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年 9月11日	
住所				
名称	大阪維新の会代表者 堀口 陽一			
役職等/ 氏名				
銀行/ 口座				
口座名義人		債権者番号		

領収			
住所		領収印	
氏名	大阪維新の会代表者 堀口陽一		

上記の金額を領収しました。 令和8年 9月11日

支払済

令和 年 月 日

泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為確認

1

負担行為番号
08-000397

伝票番号
08-008298

呼出番号
00779707

整理番号
08-000007-02

08 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

令和－8年 9月－ 1日

供覧	議長	副議長	局長	次長	議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員
	大塚		橋本	谷		川上	倉	

別記様式第５号（第４条関係）

政務活動費交付請求書

令和８年８月28日

泉大津市長
南　出　賢　一　　様
（泉大津市議会議長経由）

会派名　大阪維新の会
代表者名　堀口陽一　印

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第４条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	１３，３８０円		
内訳	10/8～10/9　山形県山形市 第８８回全国都市問題会議　参加負担金（13,000円×1名分） 及び振込手数料		
支払先	㈱ＪＴＢ		
予算科目	研究研修費	交付残額	1133,170
使用者名	堀口　陽一		

令和８年６月１５日

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

第 88 回全国都市問題会議　参加者各位

（委任者）　住所　山形県山形市旅篭町２丁目３番 25 号

氏名　第 88 回全国都市問題会議実行委員会　会長　佐藤　孝弘 [redacted]

下記の参加費に係る請求及び受領につきまして、次のものに委任します。

（受任者）　住所　山形県山形市本町２−４−３　本町ビル６階

氏名　株式会社ＪＴＢ山形支店　支店長　田中　敬輔 [redacted]

●参 加 費　第 88 回全国都市問題会議参加費　お一人様　￥１３，０００－（不課税）

なお、請求金の支払いにつきましては下記の口座に振り替えてくださいますようお願いいたします。

銀行名：[redacted]銀行
支店名：[redacted]支店
預金種別：[redacted]
口座番号：[redacted]
口座名義：[redacted]
ヨミガナ [redacted]

だいしんキャッシュサービス
ご利用明細票

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面もご覧ください。

[redacted]

お取扱日	取扱金庫・店番・通番
08 09 11	16300744-0541
お取引店	口座番号

お取引金種	万円	1	5千円	0	千円	3	500円	0	100円	3	50円	1
お取引内容	振込		2千円	0	10円	3	5円	0	1円	0		
手数料	¥380	ページ	お取引金額									
時刻	14:28		¥13,000*									
説明コード			お取引後残高									
			**********									

お受取人

[redacted]銀行
[redacted]支店
[redacted]

ご依頼人

408-0 ｲｽﾞﾐｵｵﾂｼｷﾞｶｲ ﾎﾘｸﾞﾁ 様 0725-33-1131

印紙税申告納
付に[redacted]
税務署承認済

大阪信用金庫

泉大津市

決裁日 8 年 9 月 2 日

支出命令書（一般）

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
＊＊	＊＊	＊＊	＊＊	＊＊		＊＊		

会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
野村	山本	＊＊	浪邊	浪邊		＊＊		

起票日	令和 8年 9月 2日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和 8 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科目	
款	01 議会費
項	01 議会費
目	01 議会費
事業	040000 議会調査研究事業
節	18 負担金、補助及び交付金
細節	90 その他
細々節	06 政務活動費

		控除			タイムカード(出勤簿)確認	
金額	54,920 円		所得税	0 円		
支払回数	3 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認	
負担行為額	1,200,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認	
支出命令済額	121,750 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認	
負担行為残額	1,078,250 円	請求書番号				
源泉支払内容	**********					

件名	旅費 8/6～8/7 国の補助金の活用方法（国土交通省）及び東京臨海広域防災公園と付帯施設の視察
摘要	堀口議員

債権者等				
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年 9月15日	
住所				
名称	大阪維新の会代表者 堀口 陽一			
役職等/ 氏名				
銀行/ 口座				
口座名義人		債権者番号		

領収			
住所		領収印	堀
氏名	大阪維新の会代表者 堀口陽一		

上記の金額を領収しました。 令和8年 9月15日

支払済

令和 年 月 日

泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為確認

1 負担行為番号 08-000397

伝票番号 08-008547

整理番号 08-000007-03

呼出番号 00780492

08 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

令和－8年 9月－2日

供覧	議長	副議長	局長	次長	議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員

別記様式第５号（第４条関係）

政務活動費交付請求書

令和８年８月31日

泉大津市長
南　出　賢　一　　様
（泉大津市議会議長経由）

会派名　大阪維新の会
代表者名　堀口陽一

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第４条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	５４，９２０円		
内訳	令和８年８月６日(木)～７日（金） 泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて 東京臨海広域防災公園と付帯の施設について		
支払先	堀口　陽一		
予算科目	旅費	交付残額	1,078,250円
使用者名	堀口　陽一		

令和8年度

出 張 申 請 書

（出 張）

会派名	大阪維新の会	氏名	堀口 陽一
出発・帰庁年月日	出発 令和8年8月6日	帰庁 令和8年8月7日	

出張先（順路） 衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2-2-1）
東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明3丁目8番35号）

目的及び用件 泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km			円	円	円	円	円
｜（南海本線）		円	円					
難波		490						490
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線）								
新大阪		290						290
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）	556.4		（のぞみ）	（繁忙期）				
東京		8,910	5,810	200				14,920
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）								
国会議事堂前		180						180
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）					1泊	2日		
赤坂見附		180			15,000	7,000		22,180
〃								
｜（東京メトロ銀座線）								
新橋		180						180
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
有明		390						390
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
新橋		390						390
〃								
｜（山手線）								
東京	556.4							0
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）			（のぞみ）	（最繁忙期）				
新大阪		8,910	5,810	400				15,120
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線線）								
難波		290						290
〃								
｜（南海本線）								490
泉大津		490					計	54,920

お盆休み前の最繁忙日の日程のため出張先付近にホテルの空きがなく赤坂見附駅付近で宿泊する。

主管課用

令和8年度

領収書兼旅費明細書

（出　張）

会派名	大阪維新の会	氏名	堀口　陽一
出発・帰庁年月日	出発　令和8年8月6日	帰庁　令和8年8月7日	

出張先（順路）　衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2-2-1）
東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明3丁目8番35号）

目的及び用件　泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km			円	円	円	円	円
｜（南海本線）		円	円					
難波		490						490
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線）								
新大阪		290						290
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）	556.4		（のぞみ）	（繁忙期）				
東京		8,910	5,810	200				14,920
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）								
国会議事堂前		180						180
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）					1泊	2日		
赤坂見附		180			15,000	7,000		22,180
〃								
｜（東京メトロ銀座線）								
新橋		180						180
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
有明		390						390
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
新橋		390						390
〃								
｜（山手線）	556.4							
東京								0
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）			（のぞみ）	（最繁忙期）				
新大阪		8,910	5,810	400				15,120
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線線）								
難波		290						290
〃								
｜（南海本線）								490
泉大津		490						
							計	54,920

お盆休み前の最繁忙日の日程のため出張先付近にホテルの空きがなく赤坂見附駅付近で宿泊する。

右の金額領収いたしました。

金額	¥	5	4	9	2	0
	千					円

令和　　年　　月　　日

職名　大阪維新の会

泉大津市会計管理者　殿

氏名　堀口　陽一　堀

□決　裁　　■供　覧

受発記号・番号		収受年月日	令和8年8月31日
差出名	大阪維新の会　堀口　陽一		
あて名	泉大津市議会議長	提出期限	
収受文書の記号		収受文書の日付	令和8年8月31日
件名	報告書		

議長	副議長	事務局長	次長	合議				
主管 議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員					

処　理　上　の　意　見　及　び　注　意　事　項

日　時：令和8年8月6日（木）～8月7日（金）

出張先：【１日目】東京都千代田区：衆議院議員会館

【２日目】東京都江東区：東京臨海広域防災公園

目　的：【１日目】泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて

【２日目】東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

会派代表

報　　告　　書

令和８年８月31日

泉大津市議会議長様

（会派名）大阪維新の会
出張者氏名　　堀口陽一

下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

１.日　　時　　令和８年８月６日（木）～８月７日（金）

２.出 張 先　　１日目：東京都千代田区：衆議院議員会館
２日目：東京都江東区：東京臨海広域防災公園

３.目　　的　　１日目：泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省など）について
２日目：東京臨海広域防災公園と付帯の施設の視察

４.報告事項　　別紙添付

報告事項

８月６日：衆議院議員会館

＜シンボルツリーの補助金活用について＞

シンボルツリーの考え方について、世界的に有名なプラントハンター西畠清純氏の講演でご教示いただいた内容を踏まえて、樹木で地域を活性化するという意見交換を行いました。

現在の公園整備に対する補助金の在り方では、シンボルツリーに対する補助金は該当無しという状況のため、一本の樹木に対しても魅力あるシンボルツリーとして、人を集める魅力がある事を要望し、理解をいただいたが、今後の課題として調査研究を進めるとの回答でした。

＜通学路や駅前の道路整備の補助金活用について＞

現在も道路整備に対する補助金はあるが、ピンポイントの案件については、該当するか否かの調査検討が必要との事で、担当所管から施行協議を行ったのちの回答となりました。

＜その他のレクチャーについて＞

泉大津市には山林は無いが、日本の国土の 67%が山林であり、泉州地域の課題として山林の間伐の停滞があります。その状況は全国的な課題で、林業従事者の高齢化（平均年齢は 50 代後半）が進んでいることが要因です。

こうした状況を踏まえて、新しい林業の在り方として、リング間伐とバイオ乾燥について提言しました。

8 月 7 日：東京臨海広域防災公園

＜防災公園付帯施設と公園の視察について＞

公園内には防災に関する学習施設（そなエリア東京で地震体験）があり、訪問者は無料で防災について学ぶことができます。これは特に、近隣住民にとって心強い存在です。そなエリア東京でできる「地震学習」で中心になるのは、防災体験学習ツアー「東京直下 72 時間ツアー」です。

首都直下地震の発生直後から避難までを想定した再現空間を進み、タブレットのクイズに答えながらその場で何を優先するかを判断していく形式なので、知識だけでなく行動のイメージが作れます。併せて展示や映像などで、備蓄・情報収集・避難を学べる施設で、泉州地域にも在れば防災知識が身につくので、災害対策の強みになると感じました。

泉大津市

決裁日　8　年　9月　2日

支出命令書（一般）

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
＊＊	＊＊	＊＊	＊＊	＊＊	谷口	＊＊		宮崎

会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
野村	山本	＊＊	渡邊	渡邊	中田	＊＊		

起票日	令和　8年　9月　2日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和　8　年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科目	
款	01 議会費
項	01 議会費
目	01 議会費
事業	040000 議会調査研究事業
節	18 負担金、補助及び交付金
細節	90 その他
細々節	06 政務活動費

		控除		
金額	54,920 円		所得税	0 円
支払回数	4 回		雇用保険料	0 円
負担行為額	1,200,000 円		その他	0 円
支出命令済額	176,670 円		控除額合計	0 円
負担行為残額	1,023,330 円	請求書番号		
源泉支払内容	**********			

タイムカード(出勤簿)確認	
源泉徴収確認	
被服貸与台帳記載確認	
通勤経路及び金額確認	

件名	旅費 8/6～8/7 国の補助金の活用方法（国土交通省）及び東京臨海広域防災公園と付帯施設の視察
摘要	黒川議員

債権者等			
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年 9月15日
住所			
名称	大阪維新の会代表者　堀口　陽一		
役職等/ 氏名			
銀行/ 口座			
口座名義人		債権者番号	

領収			
住所		領収印	堀口
氏名	大阪維新の会代表者　堀口陽一		

上記の金額を領収しました。

令和 8年 9月15日

泉大津市　会計管理者　あて

支払済

支出負担行為確認　宮崎

1

負担行為番号
08-000397

伝票番号
08-008549

呼出番号
00780494

整理番号
08-000007-04

08 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

令和－8年 9月－2日

供	議長	副議長	局長	次長	議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員
覧								

別記様式第５号（第４条関係）

政務活動費交付請求書

令和８年８月31日

泉大津市長
南　出　賢　一　　様
（泉大津市議会議長経由）

会派名　大阪維新の会
代表者名　塚口陽一

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第４条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	５４，９２０円		
内訳	令和８年８月６日(木)～７日（金） 泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて 東京臨海広域防災公園と付帯の施設について		
支払先	黒川　俊明		
予算科目	旅費	交付残額	1,023,330円
使用者名	黒川　俊明		

令和8年度

出 張 申 請 書

（出 張）

会派名	大阪維新の会	氏名	黒川 俊明
出発・帰庁年月日	出発 令和8年8月6日	帰庁 令和8年8月7日	

出張先（順路） 衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2-2-1）
東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明3丁目8番35号）

目的及び用件 泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km			円	円	円	円	円
｜（南海本線）		円	円					
難波		490						490
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線）								
新大阪		290						290
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）	556.4		（のぞみ）	（繁忙期）				
東京		8,910	5,810	200				14,920
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）								
国会議事堂前		180						180
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）					1泊	2日		
赤坂見附		180			15,000	7,000		22,180
〃								
｜（東京メトロ銀座線）								
新橋		180						180
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
有明		390						390
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
新橋		390						390
〃								
｜（山手線）								
東京	556.4							0
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）			（のぞみ）	（最繁忙期）				
新大阪		8,910	5,810	400				15,120
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線線）								
難波		290						290
〃								
｜（南海本線）								490
泉大津		490					計	54,920

お盆休み前の最繁忙日の日程のため出張先付近にホテルの空きがなく赤坂見附駅付近で宿泊する。

主管課用

令和8年度

領収書兼旅費明細書

（出　張）

会派名	大阪維新の会	氏名	黒川　俊明
出発・帰庁年月日	出発　令和8年8月6日	帰庁　令和8年8月7日	

出張先（順路）　衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2-2-1）
東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明3丁目8番35号）

目的及び用件　泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km			円	円	円	円	円
｜（南海本線）		円	円					
難波		490						490
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線）								
新大阪		290						290
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）	556.4		（のぞみ）	（繁忙期）				
東京		8,910	5,810	200				14,920
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）								
国会議事堂前		180						180
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）					1泊	2日		
赤坂見附		180			15,000	7,000		22,180
〃								
｜（東京メトロ銀座線）								
新橋		180						180
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
有明		390						390
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
新橋		390						390
〃								
｜（山手線）	556.4							
東京								0
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）			（のぞみ）	（最繁忙期）				
新大阪		8,910	5,810	400				15,120
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線線）								
難波		290						290
〃								
｜（南海本線）								490
泉大津		490						計 54,920

お盆休み前の最繁忙日の日程のため出張先付近にホテルの空きがなく赤坂見附駅付近で宿泊する。

右の金額領収いたしました。

金額	¥	5	4	9	2	0
		千				円

令和　　年　　月　　日

職名　大阪維新の会

泉大津市会計管理者　殿

氏名　黒川　俊明　黒川

□決　裁　　■供　覧

受発記号・番号		収受年月日	令和8年8月25日
差出名	大阪維新の会　黒川　俊明		
あて名	泉大津市議会議長	提出期限	
収受文書の記号		収受文書の日付	令和8年8月24日
件名	報告書		

議長	副議長	事務局長	次長	合議				
大塚	村田	橋本	谷					
主管 議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員					
	川上	宮						

処　理　上　の　意　見　及　び　注　意　事　項

日　時：令和8年8月6日（木）～8月7日（金）

出張先：【１日目】東京都千代田区：衆議院議員会館

【２日目】東京都江東区：東京臨海広域防災公園

目　的：【１日目】泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）

などについて

【２日目】東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

会派代表
堀

報　　告　　書

令和８年８月２４日

泉大津市議会議長様

（会派名）大阪維新の会
出張者氏名　　黒川俊明

下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

１.日　　時　　令和８年８月６日（木）～８月７日（金）

２.出 張 先　　１日目：東京都千代田区：衆議院議員会館
２日目：東京都江東区：東京臨海広域防災公園

３.目　　的　　１日目：泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
２日目：東京臨海広域防災公園と付帯の施設の視察

４.報告事項　　別紙添付

報告事項

８月６日：衆議院議員会館

＜シンボルツリーの補助金活用について＞

公園整備事業に対する国の補助金については、様々な要件があり、マッチさせるのが難しいことは理解できましたが、政策目的に応じた要件緩和や派生事業が存在することがわかりました。敷地面積 0.05ha 以上で緑化率８割、かつ半数以上が樹木といった要件を満たすことで「CO2（二酸化炭素）を吸収する公園」となり、それを対象としたメニューが用意されています。また、令和に新設された「グリーンインフラ活用型都市構築支援事業」もあり、自治体側でグリーンインフラ整備計画を策定することで、小規模な公園であっても支援の対象になり得ることを知ることができました。

＜通学路や駅前の道路整備の補助金活用について＞

通学路に関しては「道路事業における社会資本整備総合交付金」という制度がありますが、こちらは交付を望む各市が方向性をまとめて大阪府（道路局）へ提出するため、市の考え方や方向性と合致させなければこの制度は活用できません。また、「交通安全対策補助制度」についても、市の考え方と方向性（通学路交通安全プログラム）と合致させなければなりません。道路整備に関しては、「踏切道改良計画事業補助制度」があり、駅周辺だけでもウォーカブルな街づくりに活用できる補助金があるのか、今回のレクチャーを契機に、市の考え方を聴きながら、どのように地域に当てはめられるかを検討する必要性を学べたことは大きな収穫でした。

＜その他のレクチャーについて＞

・農業の６次産業化と農地転用の特例

農地を直売所やレストランに転用する際の手続きや規制緩和について農林水産省から説明を受けました。手続きの煩雑さや許可が下りるまで時間が掛かることが原因で転用を諦める農業従事者が多いため、手続きの簡略化を望む声をお届けしました。

・農業担い手確保と多様な就農支援策

従来の新規就農者（独立自営就農者）への支援は49歳以下が対象でしたが、新規就農者チャレンジ事業として65歳未満を対象とした補助金が、R7年度の補正予算で認定されていました。また、雇用就農資金や雇用体制強化事業のメニューがあることを知ることができました。

・放置竹林対策とバイオマス利用支援

林野庁からは竹林整備や竹材利用に係る対策のレクチャーがありました。本市に山林はありませんが、近隣の和泉市や岸和田市には山林や竹林が多く存在し、活用されることで本市にとってもメリットが生じる可能性があります。あわせて、地域循環経済への移行と地域経済の活性化を図るため、地域で排出され焼却・埋め立てされている複合素材（金属・木材・プラスチック等）・廃油・建設廃棄物・SAF原料などの資源性廃棄物について、回収・選別・再資源化の取組を支援する「地域資源の徹底活用に向けた資源循環加速化事業」の説明もありました。国の動向をお聴きできた良い機会となりました。

・山林保全と「リング間伐」

日本の国土の67%が山であり、新しい林業の経営モデルの実証実験の取組を12例紹介されました。

ここでもドローンやICTを活用した事業が多く、その中で、和泉市にて「リング間伐」という新しい技術で木の伐採を効率的に行おうとしている企業の存在を知ることができました。

8月7日：東京臨海広域防災公園

＜防災公園付帯施設と公園の視察について＞

防災公園に到着するまでに、新橋から乗車した「ゆりかもめ」の車内から東京の臨海部が綺麗に整備されている景色を眺め、臨海部でも大阪との規模の違いを実感しました。

公園に到着後、予約をしていた体験学習施設「そなエリア東京」を視察しました。体験学習には我々の他にも大人に引率された小学生のグループも来ており、施設内の予約者全員で直下型地震の発災後を想定した避難を体験しましたが、避難しながらタブレットを用いてクイズ形式で地震の予備知識を付けて行く方式でした。エレベーター内で地震が発生

したという想定でスタートし、全階のボタンを押して、近くの階で降りて避難経路に従い、階段を使って避難をするのが良いことを学びながら、地上に出てくるといった設定でした。その後も、施設内での展示を見ながらクイズに答えて、最終的に防災公園に到着するという内容で、子どもから大人まで、興味を持ちながら地震など災害に対する予備知識を付けることができる内容でした。

ここまでの施設整備と運営費を考えると、「さすが東京」と言わざるを得ない内容でしたが、堅苦しくない内容で、まずは興味を持って貰いながら「体験型の防災意識向上」の取組や考え方は大いに参考にするべきだと感心しました。

また、そういった内容であるからこそ「行ってみたい」と思わせるわけで、今回の視察も「せっかく東京へ行って視察をするなら、ここが良い」といった推薦があったことは、まさに「口コミ」であり、興味や関心を持ってもらう工夫がなされている結果であると参考になりました。

政治についても、堅苦しいことではなく、いかに「興味を持ってもらえるか」という取組をしていかねばならないと感じました。

泉大津市

決裁日　8 年 9 月 2 日

支出命令書（一般）

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
＊＊	＊＊	＊＊	＊＊	＊＊		＊＊		

会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
野村	山本	＊＊	渡邊	渡邊		＊＊		

起票日	令和　8年　9月　2日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和　8　年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科目	
款	01 議会費
項	01 議会費
目	01 議会費
事業	040000 議会調査研究事業
節	18 負担金、補助及び交付金
細節	90 その他
細々節	06 政務活動費

金額	54,920 円
支払回数	5 回
負担行為額	1,200,000 円
支出命令済額	231,590 円
負担行為残額	968,410 円
源泉支払内容	**********

控除	
所得税	0 円
雇用保険料	0 円
その他	0 円
控除額合計	0 円

請求書番号

タイムカード(出勤簿)確認	
源泉徴収確認	
被服貸与台帳記載確認	
通勤経路及び金額確認	

件名	旅費 8/6～8/7 国の補助金の活用方法（国土交通省）及び東京臨海広域防災公園と付帯施設の視察
摘要	西條議員

債権者等			
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年　9月15日
住所			
名称	大阪維新の会代表者　堀口　陽一		
役職等/ 氏名			
銀行/ 口座			
口座名義人		債権者番号	

領収			
住所		領収印	堀口
氏名	大阪維新の会代表者 堀口陽一		

上記の金額を領収しました。令和8年　9月15日

令和　年　月　日

泉大津市 会計管理者　あて

支払済

支出負担行為確認
宮崎

1

負担行為番号
08-000397

伝票番号
08-008550

呼出番号
00780501

整理番号
08-000007-05

08 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

令和－8年 9月－2日

供覧	議長	副議長	局長	次長	議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員
	大塚		橋本	谷口		川上	石倉	

別記様式第５号（第４条関係）

政務活動費交付請求書

令和８年８月31日

泉大津市長
南　出　賢　一　　様
（泉大津市議会議長経由）

会派名　大阪維新の会
代表者名　堀口陽一　印

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第４条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	５４，９２０円		
内訳	令和８年８月６日(木)～７日（金） 泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて 東京臨海広域防災公園と付帯の施設について		
支払先	西條　徹		
予算科目	旅費	交付残額	968,410円
使用者名	西條　徹		

令和8年度

出 張 申 請 書

（出 張）

会派名	大阪維新の会	氏名	西條 徹
出発・帰庁年月日	出発 令和8年8月6日	帰庁 令和8年8月7日	
出張先（順路）	衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2-2-1） 東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明3丁目8番35号）		
目的及び用件	泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて 東京臨海広域防災公園と付帯の施設について		

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km			円	円	円	円	円
｜（南海本線）		円	円					
難波		490						490
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線）								
新大阪		290						290
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）	556.4		（のぞみ）	（繁忙期）				
東京		8,910	5,810	200				14,920
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）								
国会議事堂前		180						180
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）					1泊	2日		
赤坂見附		180			15,000	7,000		22,180
〃								
｜（東京メトロ銀座線）								
新橋		180						180
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
有明		390						390
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
新橋		390						390
〃								
｜（山手線）	556.4							
東京								0
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）			（のぞみ）	（最繁忙期）				
新大阪		8,910	5,810	400				15,120
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線線）								
難波		290						290
〃								
｜（南海本線）								490
泉大津		490					計	54,920

お盆休み前の最繁忙日の日程のため出張先付近にホテルの空きがなく赤坂見附駅付近で宿泊する。

主管課用

令和8年度

領収書兼旅費明細書

（出　張）

会派名	大阪維新の会	氏名	西條　徹
出発・帰庁年月日	出発　令和8年8月6日	帰庁　令和8年8月7日	

出張先（順路）　衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2-2-1）
東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明3丁目8番35号）

目的及び用件　泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km			円	円	円	円	円
｜（南海本線）		円	円					
難波		490						490
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線）								
新大阪		290						290
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）	556.4		（のぞみ）	（繁忙期）				
東京		8,910	5,810	200				14,920
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）								
国会議事堂前		180						180
〃								
｜（東京メトロ丸ノ内線）					1泊	2日		
赤坂見附		180			15,000	7,000		22,180
〃								
｜（東京メトロ銀座線）								
新橋		180						180
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
有明		390						390
〃								
｜（ゆりかもめ線）								
新橋		390						390
〃								
｜（山手線）	556.4							
東京								0
〃			特急料金					
｜（東海道新幹線）			（のぞみ）	（最繁忙期）				
新大阪		8,910	5,810	400				15,120
〃								
｜（大阪メトロ御堂筋線線）								
難波		290						290
〃								
｜（南海本線）								490
泉大津		490					計	54,920

お盆休み前の最繁忙日の日程のため出張先付近にホテルの空きがなく赤坂見附駅付近で宿泊する。

右の金額領収いたしました。

金額	¥	5	4	9	2	0 円

令和　　年　　月　　日

職名　大阪維新の会

泉大津市会計管理者　殿

氏名　西條　徹　　西條

□決　裁　　■供　覧

受発記号・番号		収受年月日	令和8年8月21日
差出名	大阪維新の会　西條　徹		
あて名	泉大津市議会議長	提出期限	
収受文書の記号		収受文書の日付	令和8年8月18日
件名	報告書		

議長	副議長	事務局長	次長	合議				
大塚		橋本						
主管 議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員					

処　理　上　の　意　見　及　び　注　意　事　項

日　時：令和8年8月6日（木）～8月7日（金）

出張先：【１日目】東京都千代田区：衆議院議員会館

【２日目】東京都江東区：東京臨海広域防災公園

目　的：【１日目】泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）

などについて

【２日目】東京臨海広域防災公園と付帯の施設について

会派代表

報　　告　　書

令和８年８月１８日

泉大津市議会議長様

（会派名）大阪維新の会
出張者氏名　　西條　徹

下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

１.日　　時　　令和８年８月６日（木）～８月７日（金）

２.出 張 先　　１日目：東京都千代田区：衆議院議員会館
２日目：東京都江東区：東京臨海広域防災公園

３.目　　的　　１日目：泉大津市における課題に対する国の補助金の活用方法（国土交通省）などについて
２日目：東京臨海広域防災公園と付帯の施設の視察

４.報告事項　　別紙添付

報告事項

８月６日：衆議院議員会館

＜シンボルツリーの補助金活用について＞

公園整備事業への支援に関しては、通常の都市公園整備における国費支援の要件が原則２ヘクタール以上と定められており、最近の財務省による補助金・基金の見直し要求の厳格化に伴い、基本的な支援基準は緩和されない方向であると説明されました。しかし、政策目的に応じた緩和メニューや派生事業が存在しており、敷地面積 0.05 ヘクタール以上かつ緑化率８割・半数以上が樹木という要件を満たす「二酸化炭素の吸収源となる都市公園」を対象としたメニューや、令和に新設された「グリーンインフラ活用型都市構築支援事業」などが挙げられます。自治体側でグリーンインフラ整備計画等を策定し、その中に適切に位置付けることで、小規模な公園であっても支援の対象になるということが示されました。

一方、泉州地域における 1000 平米未満の未利用公園の活性化策として、シンボルツリー導入構想（約 800 万円級の巨木等を据える提案）への国費支援の可能性について、国交省側からは、国の交付金基準から見ればオーバースペックな樹木と見なされる可能性が高く、通常枠での国費投入は困難であるとの見解でした。一般的な公共緑化の規模感であれば支援対象になり得るほか、自治体側から実証実験的な枠組みとして申請を試みる選択肢や、著名性を生かしたクラウドファンディングおよび民間資金の導入など、国費以外の財源確保手法を組み合わせることがよいとの見解でした。

＜通学路や駅前の道路整備の補助金活用について＞

歩道の段差解消や路面の改修など、道路の安全対策に対する国の支援制度として、防災・安全交付金および交通安全対策補助制度についての説明を受けました。交通安全対策補助制度には「通学路緊急対策」や「地区内連携」といった個別のメニューがあり、歩道や防護柵の設置だけでなく、渋滞緩和のための交差点改良なども対象になるとのことでした。特に小学校周辺の通学路については、学校や警察、道路管理者、地域住民が一体となって現場の点検や対策を進める「通学路交通安全プログラム」を活用することが極めて有効であり、本市でも策定済みのこのプロ

グラムに基づいて地域全体で課題をまとめて対策を行う場合、防災・安全交付金において重点的な配分がなされるという説明がありました。

また、交付金をうまく獲得するための実務的なポイントとして、単に「この一本の道路を直したい」という単独路線の要望では国の支援対象になりにくく、採択が非常に難しいという説明がされました。採択を受けるためのテクニックとして、一定のエリア全体を対象にした計画を立て、「子どもに優しいまちづくり」や、泉州地域であれば「紀州街道の歴史的な街並みを取り戻すための道路の美装化・特殊舗装」といった明確なテーマやストーリーを設定し、議会や市民の納得感も得られる形で計画書を作り上げることが重要であると助言を受けました。その上で、市から直接国へ行くのではなく、大阪府をしっかりと巻き込んで府を通じて要望・調整を上げていくのが本来の手続きの流れであると確認しました。なお、補助率についてはメニューによって幅があるものの、おおむね4割程度が基本の目安となります。

＜その他のレクチャーについて＞

6次産業化と農地転用の特例

農地を直売所や加工施設、農家レストラン等へ転用する際の手続きや規制緩和について農林水産省より説明を受けました。泉州地域、特に和泉市などでは若手のみかん農家等から「敷地内で直売所を開きたい」「カフェや農家レストランを営みたい」という意欲的な声が多く寄せられているものの、現行の農地法における転用手続きが複雑で諦めてしまうケースが多いという現場の課題があります。国からは、優良農地であっても自己所有地で200平方メートル未満の農業用施設であれば許可不要となる仕組みや、認定農業者の「農業経営改善計画」への位置づけ、または「地域計画」への位置づけを行うことで農地転用許可があったものとみなす特例措置を紹介していただきました。和歌山県などの先進的なカフェ設置事例も参考にしつつ、市町村窓口が伴走支援を行い、地域の農産物を活かした挑戦を後押しできるよう制度を活用していくことが重要とのことでした。

農業担い手確保と多様な就農支援策

従来の49歳以下を対象とした支援金では、定年後や50代のセカンド

キャリアとして農業を志す意欲ある人材に対応しきれなかった実情があります。これに対し国からは、機械導入等を支援する「経営発展支援事業」へのシフトに加え、新たに64歳以下を対象とした「新規就農者チャレンジ事業」が新設され、中高年層の初期投資支援も拡充されたと説明がありました。また、非農家出身者がゼロから就農する難しさを踏まえ、雇用就農に対する環境整備支援や、農地バンク（農地中間管理機構）を通じた譲渡所得の特別控除（800万円）などの税制優遇を活用した事業承継の推進などを整備していると説明がありました。

放置竹林対策とバイオマス利用支援

泉州地域（岸和田市など）においても竹の繁茂や処分が課題となっており、木質・竹ボイラーの導入補助（木質バイオマスエネルギー利用施設整備）や、熱を地域内で循環させる「地域内エコシステム」の構築支援、FIT・FIP制度による竹バイオマス発電の高単価買取制度などがあることを紹介していただきました。さらに環境省からは、廃棄物由来のエネルギー化やマテリアル（素材）利用への実証支援、自治体が活用できる循環型社会形成推進交付金などの支援策が示され、竹資源を地域エネルギーや素材として再生させるための制度活用の説明を受けました。

山林保全と「リング間伐」実証

林野庁が取り組むICT等を活用した「新しい林業」の成果説明を受けるとともに、泉州地域における森林保全の新たな取り組みについて意見交換を行いました。泉州地域では、広大な山林を抱えており、担い手の高齢化と高い労災リスクが深刻な課題となっています。これに対し、和泉市の山林において大阪府や市立ち会いのもと開始された、樹木の皮を薄く削って立ち枯れ・乾燥させる「リング間伐」と安全な専用電動チェーンソーを用いた実証実験を紹介されました。従来の危険で重労働な伐採作業を大幅に省力化し、女性や初心者でも参入できる新たな森林ビジネスモデルとして期待されており、国のスマート林業施策とも連動した今後の展開について説明がありました。

8月7日：東京臨海広域防災公園

＜防災公園付帯施設と公園の視察について＞

体験学習施設「そなエリア東京」の視察を行いました。主要プログラムである「東京直下 72h TOUR」は、救助や支援が本格化するまでの発災後 72 時間を自力で生き抜く力を養うことを目的として整備されており、参加者全員に専用のタブレット端末を配布した上で、エレベーター乗車中の発災演出から避難までの流れを実体験しました。エレベーターを降りた先には、実物大で精巧に再現された倒壊したビルや落下した看板、傾いた電柱、停電した街並み、鳴り響くサイレンや余震の音響効果などが広がっており、参加者はタブレット端末に表示される状況判断のクイズや行動選択の設問に回答しながら安全な避難ルートを探索します。危険箇所の見極めや火災・余震への対応、適切な避難場所の選択などを自ら判断しながら進むことで、個人の回答結果に応じた解説や生存のための実践的な知識がその場でスタッフから説明を受けて記憶に残る体験型のプログラムでした。

さらに体験ルートに続く展示エリアでは、避難所生活や在宅避難を想定した具体的な被災後の生活ノウハウが展示されております。段ボールベッドや間仕切りテントを用いた避難所空間の再現、非常用持ち出し袋の必須品目の実物展示、身近な新聞紙や段ボールを活用した簡易トイレやスリッパの作成方法、ペットボトルを利用したランタンの作製など、発災直後の生活環境を整えるための工夫が分かりやすく紹介されております。また、災害用伝言ダイヤル（171）の利用手順や家庭内における最低 3 日分から 1 週間分の備蓄推進など、市民生活に直結する備える方法が展示と解説されておりました。デジタル端末を用いた判断型の学習手法や実践的な自助・共助ノウハウの啓発手法は、本市における小中学校での防災教育や地域防災訓練の高度化、避難所運営マニュアルの周知などを推進する上でも極めて実務的な参考となる内容でありました。